

第19回 アジア競技大会

8種目
21名が参加

7種目でメダル獲得



令和5年9月23日(土)から10月8日(日)までの16日間、中国・杭州で開催されたアジア競技大会に、自衛隊体育学校から8種目21名が出場し、7種目8名の選手がメダルを獲得した。



近代五種班 佐藤大宗3等海曹は、男子団体戦に松本諒選手(警視庁)、篠木薫選手(警視庁)と出場し、銅メダルを獲得した。佐藤3曹は個人戦で男子準決勝Aグループを1位で通過し、決勝ではフェンシング18勝10敗(5位)、水泳2分4秒(8位)、馬術279点(10位)総合得点1457点で6位入賞を果たしパリオリンピック出場権を獲得した。

大会後、佐藤3曹は「初めてのアジア競技大会、オリンピック予選で自分自身凄く緊張はしましたが、怪我や体調を崩すことなく試合をすることができました。また、体育学校職員の皆様の応援がオリンピック出場権獲得、団体のメダルに結び付いたと思います。心から感謝申し上げます。パリに向けて更なる高みを目指して頑張ります。」と語った。

内田美咲3等陸曹と梅村華苗3等海曹は、女子団体戦に柴田華選手(早稲田大)と出場し銀メダルを獲得した。個人戦は決勝から行われ、内田3曹がフェンシング19勝17敗(9位)、水泳2分7秒(1位)、馬術286点(9位)、総合得点1354点で4位入賞を果たしパリオリンピック出場権を獲得した。梅村3曹は6位入賞を果たした。

大会後、内田3曹は「目標としていた個人でのメダル獲得が出来ず、悔しい気持ちもあるが一番の目標であったパリオリンピック出場権獲得、団体での銀メダルを獲得することが出来て嬉しく、一安心しました。ここで満足せず、もっと強くなってパリオリンピックでメダル獲得できるように、これからも日々の努力を惜しまず頑張っていきたいです。」と述べた。

梅村3曹は、「オリンピック出場権の獲得は出来ませんでした。目標であった上位入賞を達成することができました。今後は自分の得意な種目を伸ばし、苦手な種目を引き上げられるよう日々の練習に取り組みたいと思います。また、目標であるオリンピック出場に向けて努力してまいります。応援よろしくお願いします。」と述べた。



グレコローマンスタイル 87kg 級に出場した角雅人3等陸曹は、銅メダルを獲得した。角3曹は1回戦、準々決勝を勝ち進み、準決勝で敗れたが3位決定戦で勝利し第3位となった。「アジア競技大会応援ありがとうございました。皆様の応援がとても力になりました。このままの勢いで天皇杯、アジアトライアルと勝ち進んでいき、パリオリンピックに出場できるように頑張っていきたいです。」と今後の目標を語った。



グレコローマンスタイル 97kg 級に出場した鶴田峻大3等陸曹は、銅メダルを獲得した。鶴田3曹は1回戦で敗れたが敗者復活戦を勝ち進んで3位決定戦へ進出、4-3で勝利し第3位となった。大会後「アジア競技大会応援ありがとうございました。満足できる様な内容ではありませんでしたが、今大会で得た反省を活かして次の天皇杯で優勝し、パリオリンピックに繋げられるように、信頼できる監督・コーチの下で全力で頑張っていきたいです。」と述べた。

